海田町

高潮ハザードマップ

高潮について知り、もしものときに備えておきましょう。

町花ひまわりのPRキャラクター「ヒマ太君」

○この地図は、大規模な高潮が発生した場合に想定される浸水状況や防災情報等を示したものです。
○いざという時のために、保管していただき家庭や地域でご活用ください。
○高潮とは台風などの低気圧により海面が異常に上昇する現象です。
○この地図の浸水状況は、想定される最大規模の台風により予測計算した「浸水予測区域」に基づいていますが、状況によっては浸水予測区域以外で浸水する場合や表示の水深よりも深くなる場合もあります。

海田町 防災課　TEL 082-823-9208（直通）　FAX 082-823-7927　作成:令和4年5月

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

▶ハザードマップの見方

おもて面

まずは、避難スイッチ&マイ・タイムラインを確認。

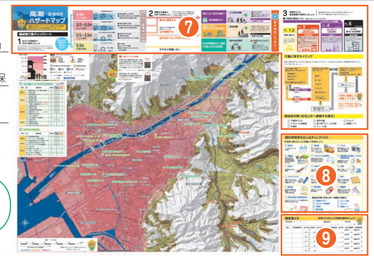
❶わが家の避難メモ
◆避難先
親戚・知人の家 ／ ホテル・旅館 ／ 車中泊 ／ 公的な避難所
◆避難経路　別途記入

警戒レベル1・2 ～避難に備える～
❷気象情報等の確認
警戒レベル3 ～高齢者等は避難!～
❸土砂災害警戒区域の確認
警戒レベル4 ～全員避難!～
❹避難先の確認
警戒レベル5 ～直ちに安全確保!～
❺屋内安全確保
❻在宅避難の備え

うら面

❼避難行動チェックシート
◆あなたの居場所の浸水　　m
◆避難の方法
立ち退き避難 ／ 垂直避難 ／ 屋内安全確保
◆避難のタイミング
警戒レベル3までに ／ 警戒レベル4

❽非常時持ち出し品の確認
❾家族メモ



上の手順にそって あなたのハザードマップ を完成させましょう!!

避難スイッチ＆マイ・タイムライン

●自主的に避難するタイミング「避難スイッチ」や災害時にとるべき行動を考え、「マイ・タイムライン」を完成させましょう。

「ひろしまマイ・タイムライン」ホームページでは、手書きでの作成に加え、スマホでもマイ・タイムラインを作成することができます。

ひろしまマイ・タイムライン

避難スイッチとは?
家庭によって避難のタイミングや逃げ方は様々。「自分はこういうことが起こったら避難しよう」「こういう情報を手に入れたら絶対に逃げ出そう」といった自主的に避難を判断するきっかけとなる状況・情報が「避難スイッチ」です。

マイ・タイムラインとは?
「高潮が発生しそうな、危険な天気になりそうだ…」といった状況で、いざ避難の準備をしようと思っても、何から手をつければ良いのかわからない…。そんな時に備え、防災に対する自分の行動を時系列で整理した計画表が「マイ・タイムライン」です。

家族で話し合ってシミュレーション!

警戒レベル	LEVEL 1・2 避難に備える	LEVEL 3 危険な場所から高齢者等は避難!	LEVEL 4 危険な場所から 全員避難!	LEVEL 5 命の危険 直ちに安全確保!
避難情報	気象庁が発表 最新情報に注意 最新の情報に注意し、ハザードマップやマイ・タイムラインで自分がすべき行動を確認。	海田町が発令 高齢者等避難 ●避難に時間がかかる方（高齢者・障害のある方・妊婦・乳幼児等） ●土砂災害警戒区域に住んでいる方 ●水位上昇のおそれがある河川沿いに住んでいる方 上記の方は速やかに避難を開始しましょう。その他の方は避難の準備を整えておきましょう。	海田町が発令 避難指示 災害のおそれが高い状況。危険な場所にいる人は速やかに避難する。避難先までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所、自宅内のより安全な場所に移動しましょう。	海田町が発令 緊急安全確保 すでに災害が発生、または切迫している状況。命を守るための最善の行動をとりましょう。
気象情報	雨 大雨・洪水注意報 災害が起こるおそれ ・河川の増水 ・道路の冠水 ・家の床下浸水のおそれ	大雨・洪水警報 重大な災害が起こるおそれ（大雨や洪水となる3～2時間前程度） ・河川の更なる増水によるはん濫 ・道路の冠水 ・家の床上浸水のおそれ		大雨特別警報 大災害への最大級の警戒 ・数十年に一度の大雨 ・洪水や土砂など大災害発生のおそれが極めて高い状況
	風 強風注意報	暴風警報（暴風となる6～3時間前程度）		
	高潮 高潮注意報	高潮警報（高潮となる6～3時間前程度）	高潮特別警報	
	河川 はん濫注意情報	はん濫警戒情報	はん濫危険情報（数時間～1時間前程度）	はん濫発生情報
	水位はインターネットで確認しましょう。川の様子を見に行くのは大変危険!	避難判断水位 2.20m 瀬野川石原観測所 避難情報の発表目安となる水位	はん濫危険水位 2.90m 瀬野川石原観測所 河川はん濫のおそれがある水位	
	土砂 土砂災害警戒判定メッシュ情報 ※土砂災害警戒区域の近くに住んでいる人は特に要注意!		土砂災害警戒情報（土砂災害の危険度が高まる最大2時間前程度）	
避難スイッチ	避難するタイミングを決め、ペンで◯を塗りつぶしましょう。			すでに災害が発生している状況
マイ・タイムライン				自然が相手だから、マイ・タイムラインどおりに進行するとは限りません。あくまで行動の目安として備えましょう。気象情報・避難情報などはこまめにチェック。避難スイッチをもとに臨機応変に避難のタイミングを判断!

【記入例】
①わが家の避難メモの確認　④避難場所の確認　⑦避難行動チェックシートの確認　●避難開始!　●避難先に到着　●避難したことを知人や親戚に伝える
②気象情報等の確認　⑤屋内安全確保　⑧非常時持ち出し品の確認　●ブレーカー、ガス、元栓を閉める　●実家の両親に電話で状況説明　●情報収集
③土砂災害警戒区域の確認　⑥在宅避難の備え　⑨家族メモ

【記入例】を参考に、避難時の行動を書いてみましょう。

職場や学校にいるときに天候が急展開する可能性もあります…。そんな時、誰がどう行動すべきか?色々な状況を想定して備えましょう。

❶わが家の避難メモ

▶避難先の候補に ☑ しましょう

避難先にはそれぞれの特徴があります。自分たち家族の向き・不向きを考慮してどこに避難するか検討しましょう。

☐ **親戚・知人の家**
安全な場所に住んでいることが確認できれば、災害時に避難させてもらえるよう事前にお願いしておきましょう。

☐ **ホテル・旅館**
宿泊料金がかかり、避難所と同じような対応ではないが、感染症対策や家族の事情などで避難所へ行けない場合は有効。

☐ **車中泊**
車での避難は水位が上がると大変危険だが、早い段階で安全に避難を開始できる場合は有効。安全な場所に駐車しましょう。

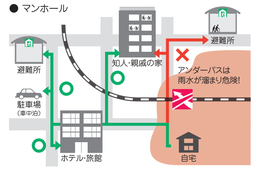
☐ **公的な避難所**
感染症対策のため、収容人数を減らしており、受入れができない場合もある。感染症対策用品を持参しましょう。

わが家の避難先

▶避難経路を確認しましょう

避難先までの経路に危険な場所があると、たどり着くことが困難になります。複数の道順を想定して、安全か事前に確認しておきましょう。

【危険な場所の例】
● 土砂災害警戒区域（山や崖の近く）
● 川・橋・池・用水路・側溝（水が流れている場所）
● アンダーパス
● マンホール



左の図のように自宅からの道順はいくつかあると安心

避難経路

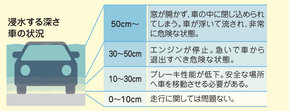
避難時の注意点

◎避難の時は足元注意!
道路が冠水し、泥水に覆われると、危険な場所の見分けがつかなくなります。浸水している場所を歩くときには、棒などでマンホール、側溝、田畑、用水路を確認し、注意して避難しましょう。水の深さが膝を超えると歩行が難しくなります。

流れが速い場合などは状況が異なる。
自安として知っておきましょう。

男性……　水位70cm
女性……　水位50cm
子ども…　水位20cm

◎車での避難の危険性
周りの水位が上がり、車内から脱出できなくなってしまうおそれがあります。冠水して止まってしまった車のエンジンをかけると、破損が深刻化したり、感電・発火の可能性があり、大変危険!



警戒レベル LEVEL 1・2 避難に備える　最新情報に注意

❷気象情報等の確認

緊急速報・画面テロップ
大雨に関する情報、台風情報、土砂災害に関する情報などを入手することができます。

データ放送（NHK広島放送局）
リモコンの「dボタン」から確認できます。

確認できる主な情報：土砂災害危険度情報 ／ 避難情報 ／ 河川水位・雨量 ／ 防災・生活情報

広島県防災Web
大雨に関する情報、台風情報、土砂災害に関する情報などを入手することができます。
●パソコンから　http://www.bousai.pref.hiroshima.jp
●携帯電話から　http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/i/

広島県防災 Web 携帯サイト用二次元コード

確認できる主な情報
- 河川防災情報：広島県内の河川水位、潮位、風速をリアルタイムで確認することができます。また、各河川の浸水想定区域も確認できます。
- 広島県観測情報：雨量観測情報です。最寄りの雨量計は海田中学校に設置されています。

気象庁　●パソコン・スマートフォン　http://www.jma.go.jp
●高解像度降雨ナウキャスト
降雨の短時間予報です。雨量レーダーや、雨量計データを活用し、降水分布を1時間先まで予測しています。
●キキクル（洪水、浸水、土砂災害の危険度分布）
洪水警報等を補足する情報です。洪水警報等が発表されたときに、どこで災害発生の危険度が高まるかを確認することができます。

海田町防災情報メール
海田町では住民の皆さんに、緊急の避難情報や地域の防災・防火情報等をメールで配信しています。（8言語に対応しています）
事前に登録いただき、情報の早期入手にお役立てください。

海田町防災情報メール（携帯サイト登録用）二次元コード

●登録用アドレス　bousai.kaita-town@raiden2.ktaiwork.jp
登録方法
①登録用アドレスまたはQRコードを読み取り、空メール（件名・本文不要）を送信してください。
②数分以内に、登録用URLが記載されたメールが届きますのでURLをクリックしてください。
③配信を希望する情報を選択し、登録を完了してください。
④本登録が完了すると数分後に、お知らせのメールが届きます。以上で登録完了となります。

配信内容：緊急情報 ／ 気象情報 ／ 雨量・水位・土砂災害警戒情報 ／ 防災無線で放送した防災情報
※設定及び機種によっては受信できない可能性があります。くわしくは各携帯電話会社へご確認ください。

緊急速報メール（エリアメール）
海田町域内にある緊急速報メールの受信機能を持つ携帯に、避難指示などの緊急情報を配信するものです。　※設定及び機種によっては受信できない可能性があります。くわしくは各携帯電話会社へご確認ください。

逃げなきゃコール　くわしくは… 逃げなきゃコール 検索
●各種アプリやサービスから登録した地域の災害情報が通知されます。
NHK　Yahoo!JAPAN　au　docomo　国土交通省

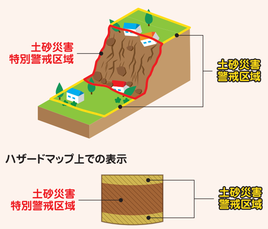
逃げなきゃコール二次元コード

警戒レベル LEVEL 3 危険な場所から高齢者等は避難!

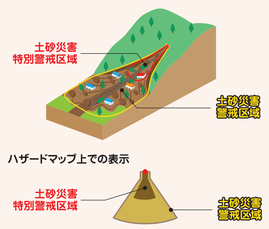
●避難に時間がかかる方（高齢者・障害のある方・妊婦・乳幼児等）
●土砂災害警戒区域に住んでいる方
●水位上昇のおそれがある河川沿いに住んでいる方

❸土砂災害警戒区域の確認

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）
がけ崩れとは、斜面の地表に近い部分が雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪う割合も高くなっています。



土石流
土石流とは、山腹や川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまうこともあります。



警戒レベル LEVEL 4 危険な場所から 全員避難!

●災害のおそれが高い状況。
●危険な場所にいる人は速やかに避難する。
●避難先までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所、自宅内のより安全な場所に移動しましょう。

❹避難先の確認

行政が指定した避難所への立ち退き避難
自ら携行するもの　・マスク　・消毒液　・体温計　等
→くわしくは、非常時持ち出し品チェックリスト

安全な親戚・知人宅への立ち退き避難
普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

安全なホテル・旅館への立ち退き避難
通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。
※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

警戒レベル LEVEL 5 命の危険 直ちに安全確保!

●すでに災害が発生、または切迫している状況。
●命を守るための最善の行動をとりましょう。

❺屋内安全確保

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない　→瀬野川洪水ハザードマップを確認しましょう。
入っていると…
浸水深・流速が大きい場合、木造家屋は倒壊するおそれがあります。
河岸が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります。

②浸水深より居室が高い
5m～10m　2階の屋根以上が浸水（木造家屋は流される）
3m～5m　2階の屋根まで浸水（木造家屋は流される）
0.5m～3m　2階の床下まで浸水
～0.5m　1階の床下まで浸水

③水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分
水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります。

❻在宅避難の備え

自力で7日間を過ごせる準備 ☑ ローリングストックで備蓄
買い置きのものから定期的に食べて、食べた分を買い足し、備蓄していく方法。
飲料水、食料は冷蔵庫内の食料とストック（3日分）で1週間分程度を準備しておきましょう。

あなたの家や地域を点検して、整備しましょう ☑

● 浸水から家を守る
☐ 土嚢（どのう）を準備
玄関や床下換気口に「土嚢」を設置することで、道路から住宅内への浸水被害を最小限におさえることができます。
積み上げて防壁にする!

● 風水害による家屋被害をおさえる
☐ 排水溝　☐ 窓／雨戸
☐ ベランダ　☐ 屋根・雨どい
☐ 外壁　☐ ゴミ箱・植木鉢
☐ 板塀　☐ 店などの看板

● 暴風雨から窓ガラスを守る
☐ 防災フィルムで窓ガラスを保護
暴風時は飛来物で窓ガラスが割れてしまうことがあります。シャッターのない窓の場合は防災フィルムで保護しましょう。

災害への心構え

▶想定する台風の規模

中心気圧	910hPa（室戸台風級を想定）
最大旋衛風速半径	75km（伊勢湾台風級を想定）
台風の移動速度	73km/h（伊勢湾台風級を想定、台風経路上で一定速度）

▶想定する台風の経路（コース）

各方向で過去に広島県沿岸に最も大きな潮位偏差をもたらした台風

【北 進 型】平成17年台風14号
【北東進型】昭和26年台風15号（ルース台風）
【東 進 型】昭和53年台風18号

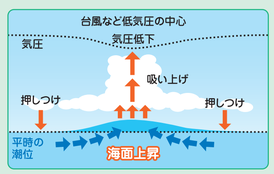
▶高潮とは

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近により、海水面が平常時より著しく高くなる現象です。高潮が発生するとその高い潮位と波浪・強風により、海水が堤防を越える場合があり、陸地が浸水する可能性が高くなります。

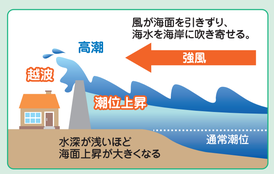
▶高潮のメカニズムと潮位

高潮発生の主なメカニズムとしては、以下の2つが挙げられます。

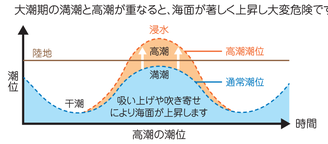
吸い上げ効果
台風の中心気圧は周辺部より低いため、周辺部の大気は海面を押し付け、中心付近の大気は海面を吸い上げるように働きます。この結果、台風の中心付近の海面が上昇します。



吹き寄せ効果
台風などによる強い風が海岸部に向け長時間吹き続けると、風下の海岸に海水を吹き寄せ、海面が上昇します。



【高潮の潮位】
大潮期の満潮と高潮が重なると、海面が著しく上昇し大変危険です。



つきのような場合は高潮の危険性が特に高まります。早めに避難しましょう。
●台風の接近が、大潮の満潮時と重なりそうなとき。
●台風が、海田町の西側を通過しそうなとき。